

新型コロナウイルス感染症防止のために、生徒が学校に登校できない状態が1カ月以上に及んだ中、県内の多くの学校が昨日より教育活動を再開しました。それを待ち望んだかのように、暖かい春の日差しを感じながら、基高生が躍動を始めたこのよき日に、PTA会長 脇谷孔一様をはじめ、保護者の方のご列席のもと、広島市立基町高等学校第七十四回入学式を挙行できますことは、本校にとってこの上ない慶びであり、深く感謝申し上げます。

ただいま、入学を許可しました360名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。私たち教職員と二・三年生の生徒は、皆さんの入学を心より祝福し、歓迎いたします。

皆さんは、厳しい入学選抜を突破して、基町高等学校に晴れて入学しました。本校は、これまでに2万7千名を越える卒業生を輩出し、多くの同窓生が各界で活躍されている伝統ある高等学校です。平成11年からは、普通科普通と創造表現コースが両輪となって、お互いに刺激しあい切磋琢磨して成長し、多くの実績を積み上げてきました。また、校舎は、被爆後百年の広島において残すべき重要な建築物の一つとして、「ひろしま二〇四五：ピース&クリエイト」事業の指定を受けて造られたものです。その意味で、この校舎は平和のモニュメントでもあり、広島市民の願いを表したものです。したがって、皆さんには伝統を受け継ぎ、発展させると同時に、それぞれが持てる能力を最大限に磨いて、将来、広島や日本、ひいては世界の幸福に貢献するという大きな期待がかけられています。

さて、新入生の皆さん、本校の校舎を設計された原 広司氏は、この校舎を「夜明けの様相」と名付けられました。夜明けとは、あたりが少しずつ明るくなってきて、物事が次第に見えてくる状態を指しています。高校時代は、人生の新しい局面を迎え、世の中の様々な事柄が見え始める、まさに夜明けです。その夜明けを迎えた皆さんが、これからの高校生活で行うべきことは、将来の社会における自らの役割をしっかりと描き、身につけたい専門性を明確化し、その達成に向けて努力していくことです。

そのために必要なことは、それぞれの適性を発見し、将来、自身の力をどのような分野で活かしていくかを考え、高い「志」を立てることです。皆さんは、生まれてから15年あまりたちますが、自分自身のことをどこまで知っているのでしょうか。皆さんには、まだ自分自身でも気付いていない能力や適性があります。自分の可能性を過小評価したり、固定的に捉えたりするのではなく、苦手と思い込んでいる分野をはじめ、様々な学問や芸術文化、そしてスポーツに、全力で取り組んでください。そうすることで初めて、自らの本当の姿や能力を発見することができます。また、それは幅広い見識や教養を身につけることにも繋がり、将来、独創的な価値の創造をなすためになくしてはならない基礎となります。

このように、自分自身を真摯に探求していけば、その過程で自分の力を活かすべき分野や将来の目標が見えてきます。自己の利益のみを追求する目標は「志」とは言えません。社会や多くの人のために自分を活かす高い「志」を立ててください。その「志」は、必ず皆さんを輝かせるとともに、結果的に皆さん自身に何よりも大きな喜びと幸福をもたらすことになるはずです。

本校にはグラウンドの東端にキックボードがあります。そこには本校の校訓「自主自律」、サブモットー「継続は力なり」という言葉が書かれています。独創的な建築で有名な安藤忠雄氏は「独創力とは、孤立することを恐れない個人に根ざすものである。そのためには、何よりもまず、他に依存しない個人を確立しなければならない。」と述べておられます。校訓「自主自律」とは、他に依存しない個人を確立し、孤立を恐れず先頭に立つ勇気を持つことを意味します。高い「志」は、自主自律を促すとともに、粘り強く努力を継続する力

ともなります。大きな「志」に向かって真摯に努力を続ける人には、初めはたとえ孤独でも、いつか必ず支援してくれる仲間が現れます。壁にぶつかっても、あきらめず、仲間とともに頑張れば、必ず乗り越えることができます。本校での密度の濃い三年間を信頼できる仲間とともに過ごし、生涯の宝となる友情を育んでください。

基町高校のシンボルの樹木は、梧桐（あおぎり）です。校章にも、その果実と葉がデザインされています。この梧桐には古来、めでたい鳥である鳳凰がつねに来て宿り、その葉につつまれた実をついばんで、いよいよ気高くなると言われています。鳳凰は、知性と品格を備えた素晴らしい人物、社会を導くリーダーを象徴しています。今はまだ、雛かもしれませんが、卒業時には、たくましい鳳凰の若鳥となって、巣立っていくことを期待しています。

終わりにになりましたが、今日まで、新入生を様々な面で支えてこられた保護者の皆様にご心からお祝い申し上げます。私たち教職員は、一丸となって指導にあたり、お子様の高い「志」の確立と、その実現に全力を尽くし、誇りを持って高校生活を送ることができるよう努めて参ります。保護者の皆様におかれましても、本校教育にご理解とご協力を賜りますとともに、ご家庭でもお子様が充実した学校生活を送るために必要なご指導をいただきますようお願いいたします。

結びに、本日、ご列席の保護者の皆様に再度、篤くお礼を申し上げ、式辞といたします。

令和二年四月七日

広島市立基町高等学校
校長 横山 尚司